

# To Read Data

データからわかる岐阜の国保

## 国保保険料(税)の地域差分析(27年度)

今号では、平成27年度の国保保険料(税)の地域差分析をします。

市町村国保においては、保険者ごとに保険料(税)水準に格差がありますが、資産割や平等割については保険者によって導入状況が異なるなど、保険料賦課方式が異なっているため単純に比較することが困難です。

そこで全ての保険者で共通に保険料(税)水準を比較することのできる指数として、岐阜県平均を1とした「応能割指数」、「応益割指数」、「標準化指数」の3つの保険料(税)指数を作成して保険料(税)水準の比較を行いました。

※本分析に使用したデータ及び計算式は、平成29年9月の厚労省保険局調査課による「平成27年度 市町村国民健康保険における保険料の地域差分析」に基づいています。

### ▶ 1 保険料(税)指数

名称	概要	指標
応能割指数	応能割率(=応能割算定額(所得割+資産割)の旧ただし書所得に対する比率)を、県平均を1として指数化したもの	応能割の比重が大きい中高所得者の保険料(税)水準を示す指標に近い
応益割指数	応益割額(=被保険者1人当たりの応益割算定額(均等割+平等割))を、県平均を1として指数化したもの	所得や資産のない低所得者の保険料(税)水準を示す指標
標準化指数	平均所得者の保険料の応益割と応能割の比率で応益割指数と応能割指数を加重平均したもの	平均所得者の保険料(税)水準を示す指標

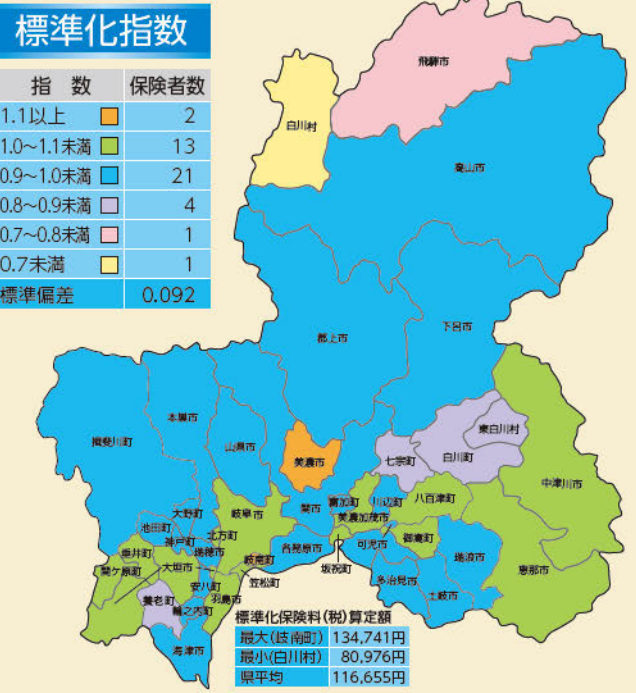
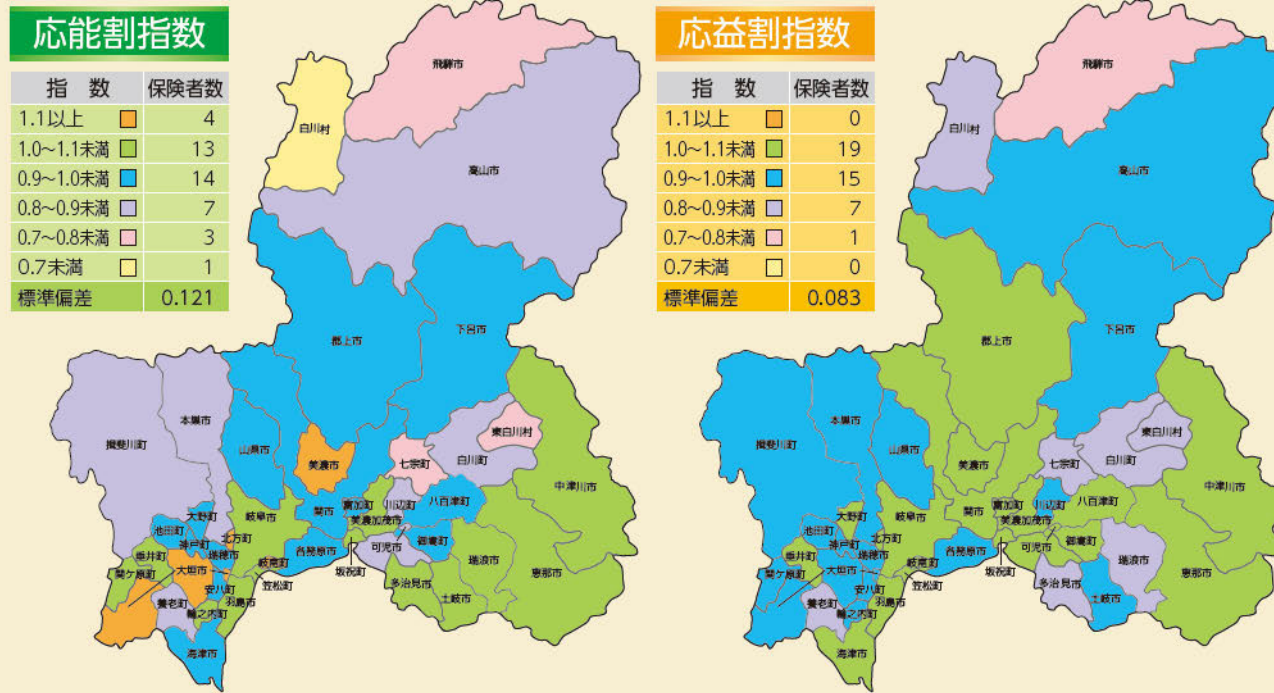
### ▶ 2 各指数の求め方

(1) 応能割指数、応益割指数	(2) 標準化指数
<p>応能割指数=当該保険者の応能割率/県平均応能割率</p> <p>応益割指数=当該保険者の応益割額/県平均応益割額</p> <p>応能割率=所得割率+資産割算定額/旧ただし書所得総額</p> <p>応益割額=1人当たり均等割額+平等割算定額/被保険者総数</p> <p>所得割率=①旧ただし書方式かつ均一賦課保険者の場合                      条例で定める所得割率                      ②県平均及び上記以外の保険者                      所得割算定額/旧ただし書所得総額</p> <p>1人当たり均等割額=①均一賦課保険者の場合                      条例で定める1人当たり均等割額                      ②県平均及び上記以外の保険者                      均等割算定額/被保険者総数</p>	<p>標準化指数=平均応能割率×応能割指数+平均応益割率×応益割指数</p> <p>平均応能割率=<math>\frac{\text{県平均応能割率} \times \text{県平均1人当たり旧ただし書所得}}{\text{県平均応能割率} \times \text{県平均1人当たり旧ただし書所得} + \text{県平均応益割額}}</math></p> <p>平均応益割率=<math>\frac{\text{県平均応益割額}}{\text{県平均応能割率} \times \text{県平均1人当たり旧ただし書所得} + \text{県平均応益割額}}</math></p>

### ▶ 3 各保険者の状況(平成27年度)

保険者名	被保険者数(人)	1人当たり旧ただし書所得(円)	保険料(税)指数				応能割率(%)	応益割額(円)		
			応能割指数	順位	応益割指数	順位				
岐阜市	110,953	681,891	1.067	6	1.010	17	1.042	6	10.35	52,800
大垣市	38,453	637,702	1.133	3	0.969	26	1.059	4	10.98	50,612
高山市	24,456	710,309	0.888	32	0.994	21	0.936	32	8.61	51,931
多治見市	28,151	661,168	1.012	14	0.828	41	0.930	33	9.81	43,291
関市	24,128	686,373	0.907	28	1.021	14	0.958	25	8.80	53,337
中津川市	18,419	615,731	1.051	8	1.026	13	1.040	7	10.19	53,613
美濃市	5,878	674,810	1.147	2	1.083	4	1.118	2	11.12	56,605
瑞浪市	8,771	685,278	1.013	12	0.875	35	0.951	28	9.82	45,699
羽島市	18,528	674,784	1.009	15	1.028	12	1.018	15	9.78	53,745
恵那市	12,761	597,517	1.034	10	1.004	18	1.020	12	10.02	52,483
美濃加茂市	13,311	699,354	1.056	7	1.015	16	1.037	10	10.24	53,027
土岐市	15,008	594,578	1.013	13	0.936	32	0.979	18	9.82	48,932
各務原市	38,019	676,905	0.999	18	0.914	34	0.961	21	9.69	47,744
可児市	26,023	727,356	0.865	35	1.062	8	0.954	27	8.39	55,517
山県市	7,925	615,577	0.956	21	0.966	27	0.960	22	9.27	50,489
瑞穂市	12,265	706,085	0.957	20	0.999	20	0.976	19	9.28	52,183
本巣市	8,956	639,068	0.846	36	0.981	23	0.906	34	8.20	51,252
飛騨市	6,273	578,799	0.742	41	0.723	42	0.734	41	7.20	37,788
郡上市	11,533	686,650	0.906	29	1.020	15	0.957	26	8.79	53,321
下呂市	8,682	582,168	0.920	27	0.977	24	0.945	30	8.92	51,077
海津市	10,759	711,996	0.906	30	1.002	19	0.949	29	8.78	52,359
岐南町	6,584	785,049	1.208	1	1.089	3	1.155	1	11.72	56,918
笠松町	5,951	703,770	1.046	9	1.044	11	1.045	5	10.15	54,570
養老町	8,328	570,974	0.844	37	0.865	39	0.853	37	8.18	45,189
垂井町	6,775	603,121	1.019	11	1.064	6	1.039	9	9.88	55,577
関ヶ原町	2,119	530,577	1.088	5	0.962	29	1.032	11	10.55	50,271
神戸町	5,429	639,783	0.949	23	0.972	25	0.959	24	9.20	50,800
輪之内町	2,326	645,885	1.000	17	0.924	33	0.966	20	9.70	48,300
安八町	3,816	639,582	0.924	26	0.963	28	0.941	31	8.96	50,308
揖斐川町	6,210	580,294	0.871	34	0.946	30	0.905	36	8.45	49,437
大野町	6,041	651,106	0.900	31	1.091	2	0.986	17	8.73	56,988
池田町	5,963	582,281	0.936	25	0.988	22	0.959	23	9.08	51,610
北方町	4,992	621,543	1.112	4	1.063	7	1.090	3	10.78	55,523
坂祝町	2,075	664,756	1.004	16	1.083	5	1.039	8	9.74	56,570
富加町	1,546	627,686	0.942	24	1.044	10	0.988	16	9.13	54,576
川辺町	2,643	630,968	0.877	33	0.939	31	0.905	35	8.51	49,066
七宗町	1,223	579,764	0.754	40	0.873	37	0.807	40	7.31	45,618
八百津町	3,215	654,117	0.955	22	1.096	1	1.018	14	9.26	57,258
白川町	2,609	679,311	0.838	38	0.869	38	0.852	38	8.12	45,391
東白川村	686	614,522	0.789	39	0.862	40	0.822	39	7.65	45,063
御嵩町	4,930	644,972	0.988	19	1.056	9	1.018	13	9.58	55,182
白川村	439	1,013,988	0.549	42	0.874	36	0.694	42	5.32	45,649
岐阜県	533,152	664,146	1.000		1.000		1.000		9.70	52,256

### ▶ 4 保険料(税)マップ(平成27年度)



### Read Data 標準化保険料(税)算定額の格差は約5.4万円

※各保険者の標準化保険料(税)算定額の求め方  
 各保険者の標準化保険料(税)算定額  
 =県平均標準化保険料(税)算定額×各保険者の標準化指数  
 県平均標準化保険料(税)算定額  
 =県平均応能割率×県平均1人当たり旧ただし書所得+県平均応益割額

- 標準化指数が最も高い市町村は岐南町(1.155)、最も低い市町村は白川村(0.694)であり、1.7倍の格差があります。
- 応能割指数が最も高い市町村は岐南町(1.208)、最も低い市町村は白川村(0.549)であり、2.2倍の格差があります。
- 応益割指数が最も高い市町村は八百津町(1.096)、最も低い市町村は飛騨市(0.723)であり、1.5倍の格差があります。
- 標準化保険料(税)算定額の格差は昨年度(約5.4万円)とほとんど同じです。